

野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース

運用報告書(全体版)

第29期(決算日2021年11月15日)

作成対象期間(2021年5月18日~2021年11月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信/内外/株式	
信託期間	2007年4月26日から2025年5月15日までです。	
運用方針	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界の株式(新興国の株式を含みます。)に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	
主な投資対象	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。
	マザーファンド	世界の株式(新興国の株式を含みます。)を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないません。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税金分配	み騰落率	MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)	期騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
25期(2019年11月15日)	13,509	190	6.6	181.89	8.3	95.0	—	0.4	266
26期(2020年5月15日)	11,637	100	△13.1	162.15	△10.9	93.3	—	1.1	226
27期(2020年11月16日)	14,605	250	27.7	202.28	24.7	96.3	—	1.0	269
28期(2021年5月17日)	16,552	400	16.1	234.83	16.1	92.4	—	3.5	302
29期(2021年11月15日)	16,952	400	4.8	263.49	12.2	91.7	—	4.2	280

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)	騰落率	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2021年5月17日	16,552	—	234.83	—	92.4	—	3.5
5月末	16,845	1.8	238.06	1.4	92.8	—	3.5
6月末	16,907	2.1	243.61	3.7	89.5	—	3.9
7月末	16,943	2.4	248.71	5.9	88.7	—	4.1
8月末	17,152	3.6	254.65	8.4	90.2	—	4.1
9月末	16,607	0.3	246.68	5.1	91.9	—	3.9
10月末	17,115	3.4	258.21	10.0	90.1	—	4.1
(期末)							
2021年11月15日	17,352	4.8	263.49	12.2	91.7	—	4.2

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期中騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
25期(2019年11月15日)	12,966	170	6.5	182.59	8.3	95.4	—	0.4	5,117
26期(2020年5月15日)	10,995	70	△14.7	161.22	△11.7	93.1	—	1.1	4,165
27期(2020年11月16日)	13,728	200	26.7	200.95	24.6	97.0	—	1.0	4,825
28期(2021年5月17日)	16,351	400	22.0	246.01	22.4	91.1	—	3.5	5,227
29期(2021年11月15日)	17,188	400	7.6	283.67	15.3	91.5	—	4.2	5,400

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。

*MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
		騰落率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2021年5月17日	16,351	—	246.01	—	91.1	—	3.5
5月末	16,692	2.1	250.27	1.7	91.8	—	3.4
6月末	16,765	2.5	256.36	4.2	89.0	—	3.9
7月末	16,657	1.9	259.37	5.4	89.2	—	4.1
8月末	16,886	3.3	265.93	8.1	90.5	—	4.1
9月末	16,561	1.3	260.97	6.1	91.0	—	3.9
10月末	17,380	6.3	278.57	13.2	89.6	—	4.1
(期末)							
2021年11月15日	17,588	7.6	283.67	15.3	91.5	—	4.2

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

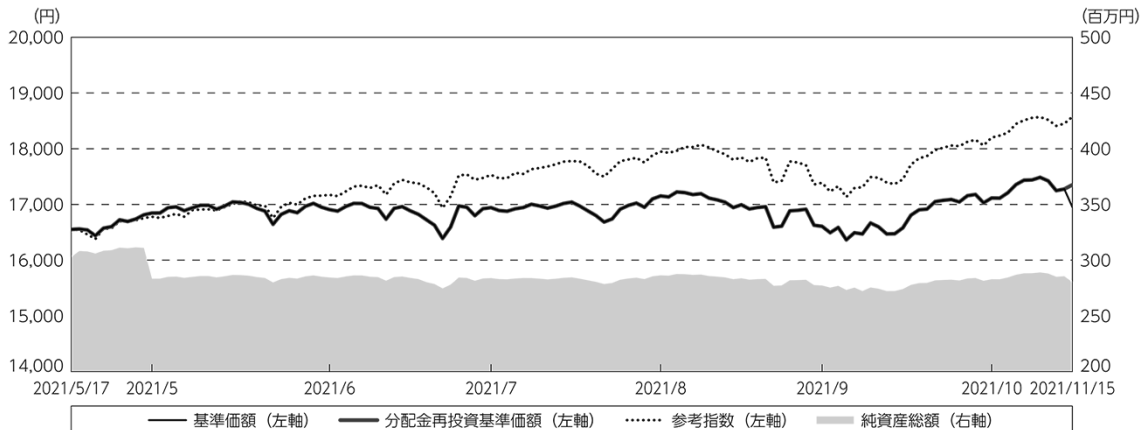
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：16,552円

期末：16,952円 (既払分配金(税込み)：400円)

騰落率： 4.8% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年5月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)です。参考指数は、作成期首(2021年5月17日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,552円から期末16,952円となりました。

- ・ 8月、市場予想を上回る欧米企業の4-6月期決算が発表されたこと、パウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長が慎重に金融政策の正常化を進める姿勢を示したこと
- ・ 9月、米国での新型コロナウイルスの感染再拡大や市場予想を下回った8月の雇用統計を受けて景気の先行き不透明感が意識されたこと、中国の大手不動産会社の債務問題を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米長期金利上昇への警戒感が高まったこと
- ・ 10月、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意し、当面の懸念が後退したこと、市場予想を上回る欧米企業の7-9月期決算が続いたこと

<Aコース>

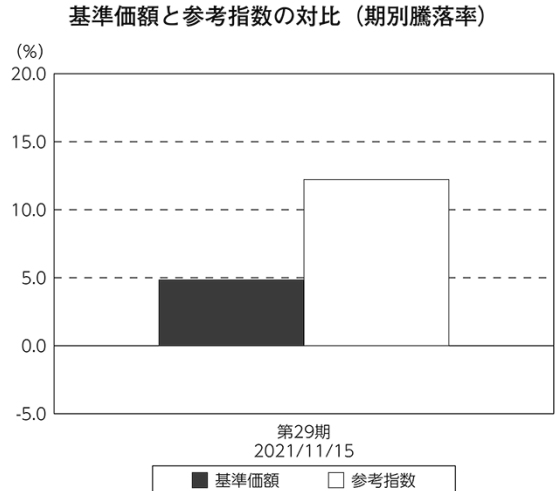
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）の12.2%の上昇に対し、基準価額は4.8%の上昇となりました。

一般消費財・サービスセクターやヘルスケアセクター、素材セクターの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースでは1万口当たり400円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第29期
	2021年5月18日～ 2021年11月15日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	2.305%
当期の収益	400
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,082

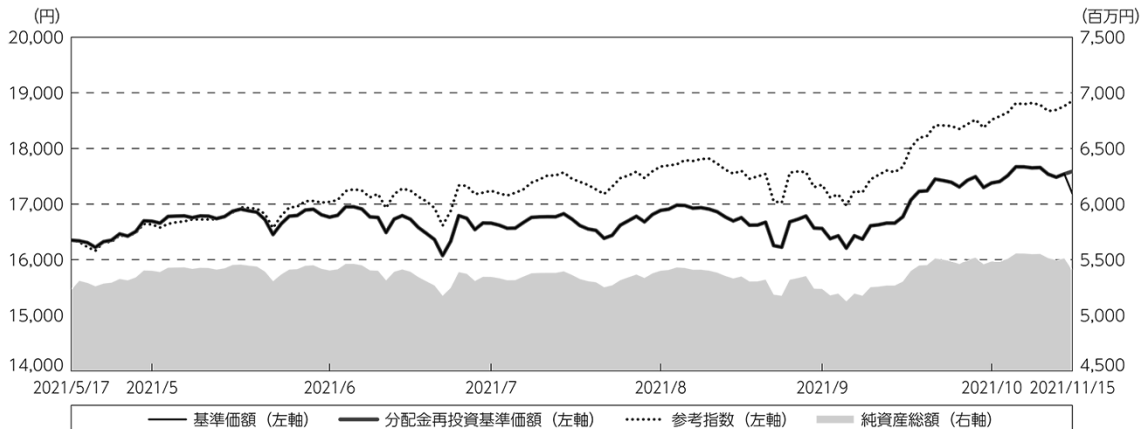
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：16,351円

期 末：17,188円 (既払分配金(税込み)：400円)

騰落率： 7.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2021年5月17日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)です。参考指数は、作成期首(2021年5月17日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首16,351円から期末17,188円となりました。

- ・ 8月、市場予想を上回る欧米企業の4-6月期決算が発表されたこと、パウエルFRB(米連邦準備制度理事会)議長が慎重に金融政策の正常化を進める姿勢を示したこと
- ・ 9月、米国での新型コロナウイルスの感染再拡大や市場予想を下回った8月の雇用統計を受けて景気の先行き不透明感が意識されたこと、中国の大手不動産会社の債務問題を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米長期金利上昇への警戒感が高まったこと、米長期金利が上昇基調となったことを背景にドル高・円安となったこと
- ・ 10月、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意し、当面の懸念が後退したこと、市場予想を上回る欧米企業の7-9月期決算が続いたこと、米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇基調を強めたことを受けて、ドル高・円安となったこと

<Bコース>

○当ファンドのベンチマークとの差異

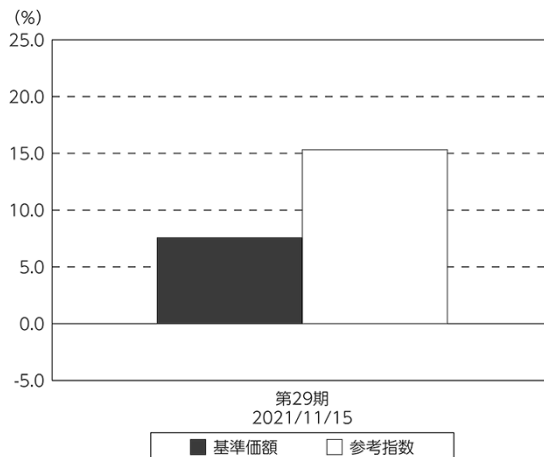
当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の15.3%の上昇に対し、基準価額は7.6%の上昇となりました。

一般消費財・サービスセクターやヘルスケアセクター、素材セクターの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースでは1万口当たり400円の収益分配を行ないました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第29期
	2021年5月18日～ 2021年11月15日
当期分配金	400
(対基準価額比率)	2.274%
当期の収益	400
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	7,188

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース/Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大動向や、各国の経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース] および [野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース] は、主要投資対象である [野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]

- (1) 投資対象企業の今後1-3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、コミュニケーション・サービスセクターや不動産セクターなどをオーバーウェイト（参考指数と比べ高い投資比率）する一方で、生活必需品セクターや情報技術セクターなどをアンダーウェイト（参考指数と比べ低い投資比率）しました。
- (4) 個別銘柄ではアリストネットワークス（情報技術）やフォーティブ（資本財・サービス）などを購入する一方で、デューク・エナジー（公益事業）やモンデリーズ・インターナショナル（生活必需品）などの売却を実施しました。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建資産に対して対円での為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行ないませんでした。

<Aコース/Bコース>

◎今後の運用方針

[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド]

当ファンドの運用チームは、今後1－3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

当ファンドでは、ボトムアップの銘柄選択によって、グローバルに幅広く投資機会を追求し、長期的にリスク・リターン特性の良好な銘柄群に投資してまいります。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース]

主要投資対象である[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース]

主要投資対象である[野村グローバル・コントラリアン マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建資産については為替ヘッジを行いません。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしく願いいたします。

<Aコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2021年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	162	0.960	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(88)	(0.521)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(65)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.030	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(5)	(0.030)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.043	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(7)	(0.043)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.041	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	181	1.074	
期中の平均基準価額は、16,928円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

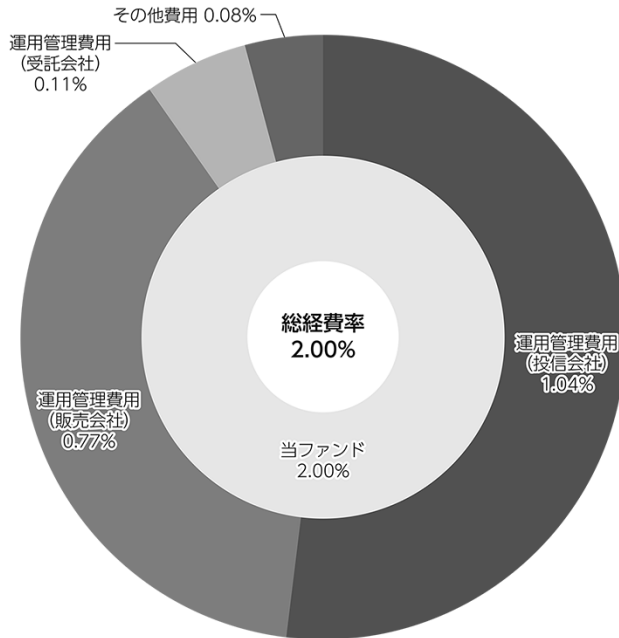
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況

(2021年5月18日～2021年11月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 2,737	千円 6,670	千口 22,629	千円 56,851

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年5月18日～2021年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,917,949千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,106,376千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.96	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2021年11月15日)

利害関係人との取引状況

<野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース>

該当事項はございません。

<野村グローバル・コントラリアン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	B A		百万円	D C
株式	百万円 2,338	百万円 -	% -	百万円 2,579	百万円 6	% 0.2

平均保有割合 5.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Aコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	84千円
うち利害関係人への支払額 (B)	0.222千円
(B) / (A)	0.3%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2021年11月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 124,523	千口 104,631	千円 276,456

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千円 276,456	% 95.1
コール・ローン等、その他	14,242	4.9
投資信託財産総額	290,698	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (5,576,050千円) の投資信託財産総額 (5,983,530千円) に対する比率は93.2%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=114.00円、1カナダドル=90.84円、1英ポンド=152.99円、1スイスフラン=123.83円、1ユーロ=130.50円、1香港ドル=14.63円、1ウォン=0.0966円、1新台湾ドル=4.0958円。

<Aコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	546,076,807
コール・ローン等	2,741,161
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	276,456,102
未収入金	266,879,544
(B) 負債	265,876,898
未払金	256,528,736
未払収益分配金	6,611,479
未払信託報酬	2,732,069
未払利息	1
その他未払費用	4,613
(C) 純資産総額(A-B)	280,199,909
元本	165,286,983
次期繰越損益金	114,912,926
(D) 受益権総口数	165,286,983口
1万口当たり基準価額(C/D)	16,952円

(注) 期首元本額は182,906,175円、期中追加設定元本額は3,190,486円、期中一部解約元本額は20,809,678円、1口当たり純資産額は1,6952円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額19,636,735円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

○損益の状況 (2021年5月18日～2021年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 338
支払利息	△ 338
(B) 有価証券売買損益	15,873,974
売買益	29,884,864
売買損	△ 14,010,890
(C) 信託報酬等	△ 2,742,622
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	13,131,014
(E) 前期繰越損益金	93,990,569
(F) 追加信託差損益金	14,402,822
(配当等相当額)	(16,545,800)
(売買損益相当額)	(△ 2,142,978)
(G) 計(D+E+F)	121,524,405
(H) 収益分配金	△ 6,611,479
次期繰越損益金(G+H)	114,912,926
追加信託差損益金	14,402,822
(配当等相当額)	(16,547,379)
(売買損益相当額)	(△ 2,144,557)
分配準備積立金	100,510,104

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年5月18日～2021年11月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年5月18日～ 2021年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,598,740円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	11,532,274円
c. 信託約款に定める収益調整金	16,547,379円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	93,990,569円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	123,668,962円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	7,482円
g. 分配金	6,611,479円
h. 分配金(1万口当たり)	400円

<Aコース>

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	400円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021年5月18日～2021年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	161	0.960	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(88)	(0.521)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(65)	(0.384)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(9)	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.030	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(5)	(0.030)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.043	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(7)	(0.043)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	7	0.039	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(6)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	180	1.072	
期中の平均基準価額は、16,823円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

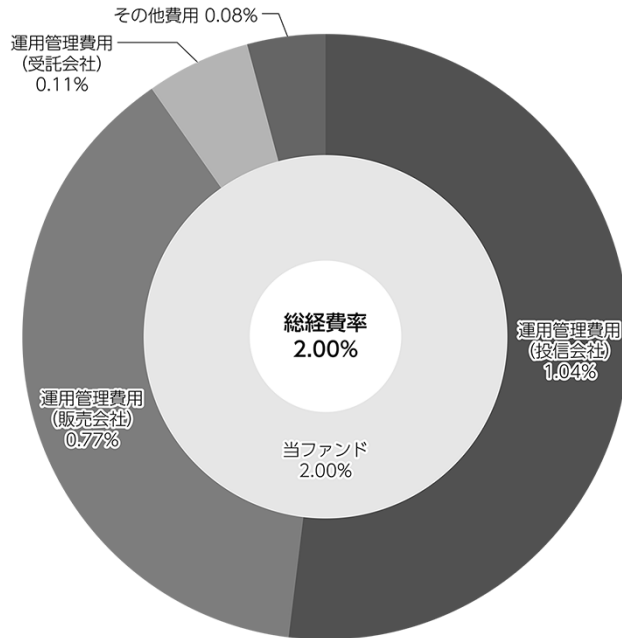
* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2021年5月18日～2021年11月15日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 42,383	千円 103,000	千口 151,734	千円 390,321

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2021年5月18日～2021年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	4,917,949千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,106,376千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.96	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2021年5月18日～2021年11月15日)

利害関係人との取引状況

<野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース>

該当事項はございません。

<野村グローバル・コントラリアン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
株式	百万円 2,338	百万円 -	% -	百万円 2,579	百万円 6	% 0.2

平均保有割合 95.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

<Bコース>

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	1,610千円
うち利害関係人への支払額 (B)	4千円
(B) / (A)	0.3%

* 売買委託手数料総額は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2021年11月15日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千口 2,120,669	千口 2,011,318	千円 5,314,304

* 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド	千円 5,314,304	% 95.2
コール・ローン等、その他	267,006	4.8
投資信託財産総額	5,581,310	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 野村グローバル・コントラリアン マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (5,576,050千円) の投資信託財産総額 (5,983,530千円) に対する比率は93.2%です。

* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=114.00円、1カナダドル=90.84円、1英ポンド=152.99円、1スイスフラン=123.83円、1ユーロ=130.50円、1香港ドル=14.63円、1ウォン=0.0966円、1新台幣ドル=4.0958円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,581,310,014
コール・ローン等	52,605,233
野村グローバル・コントラリアン マザーファンド(評価額)	5,314,304,781
未収入金	214,400,000
(B) 負債	180,747,585
未払収益分配金	125,679,361
未払解約金	3,449,001
未払信託報酬	51,530,920
未払利息	30
その他未払費用	88,273
(C) 純資産総額(A-B)	5,400,562,429
元本	3,141,984,038
次期繰越損益金	2,258,578,391
(D) 受益権総口数	3,141,984,038口
1万口当たり基準価額(C/D)	17,188円

(注) 期首元本額は3,196,971,181円、期中追加設定元本額は54,216,961円、期中一部解約元本額は109,204,104円、1口当たり純資産額は1,7188円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額19,636,735円。(野村グローバル・コントラリアン マザーファンド)

○損益の状況 (2021年5月18日～2021年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 7,526
支払利息	△ 7,526
(B) 有価証券売買損益	439,917,315
売買益	444,841,668
売買損	△ 4,924,353
(C) 信託報酬等	△ 51,619,193
(D) 当期損益金(A+B+C)	388,290,596
(E) 前期繰越損益金	1,861,848,613
(F) 追加信託差損益金	134,118,543
(配当等相当額)	(120,579,175)
(売買損益相当額)	(13,539,368)
(G) 計(D+E+F)	2,384,257,752
(H) 収益分配金	△ 125,679,361
次期繰越損益金(G+H)	2,258,578,391
追加信託差損益金	134,118,543
(配当等相当額)	(120,606,447)
(売買損益相当額)	(13,512,096)
分配準備積立金	2,124,459,848

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年5月18日～2021年11月15日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2021年5月18日～ 2021年11月15日
a. 配当等収益(経費控除後)	32,055,508円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	356,235,088円
c. 信託約款に定める収益調整金	134,118,543円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,861,848,613円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	2,384,257,752円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	7,588円
g. 分配金	125,679,361円
h. 分配金(1万口当たり)	400円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	400円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村グローバル・コントラリアン マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日2021年11月15日）

作成対象期間（2020年11月17日～2021年11月15日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。 株式への投資にあたっては、逆張り投資の観点から、ファンダメンタルズ分析およびバリュエーション分析を踏まえ、銘柄、セクターおよび地域の選定を行ない、ポートフォリオを構築します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の株式（新興国の株式を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	期騰落	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	期騰落				
	円	%		%	%	%	%	百万円
11期(2017年11月15日)	16,317	25.7	162.45	29.1	94.1	—	2.9	6,395
12期(2018年11月15日)	16,062	△ 1.6	165.52	1.9	91.8	—	3.7	5,433
13期(2019年11月15日)	17,869	11.3	182.59	10.3	95.7	—	0.4	5,362
14期(2020年11月16日)	19,712	10.3	200.95	10.1	97.9	—	1.0	5,046
15期(2021年11月15日)	26,422	34.0	283.67	41.2	93.0	—	4.2	5,590

* 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

* 参考指数 (=MSCIワールド・インデックス (円換算ベース)) は、MSCI World Index (現地通貨ベース) をもとに、当社が独自に円換算したものです。なお、算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の対顧客電信売買相場仲値で円換算しております。設定時を100として指数化しております。

* MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

(出所) MSCI、ブルームバーグ

○当期中の基準価額と市況等の推移

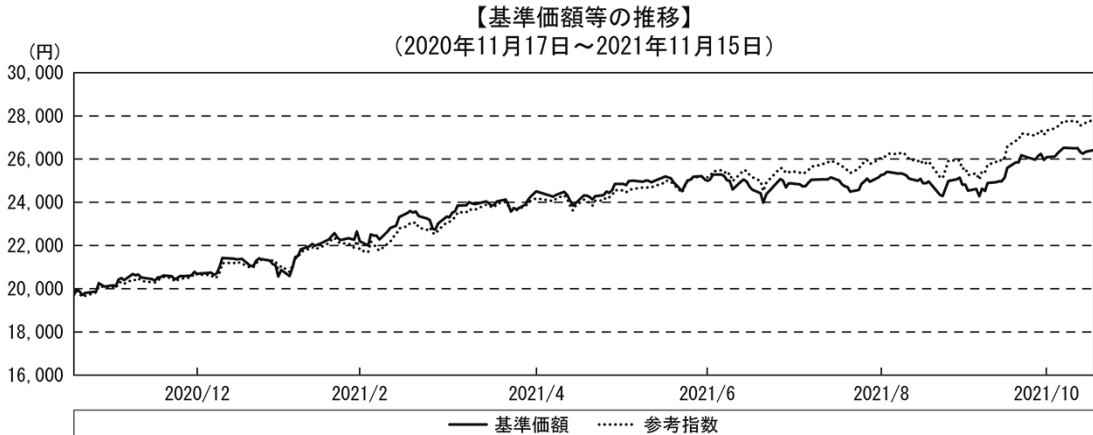
年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率
	騰落率	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率			
(期首)	円	%		%	%	%	%
2020年11月16日	19,712	—	200.95	—	97.9	—	1.0
11月末	20,162	2.3	204.63	1.8	94.3	—	0.9
12月末	20,695	5.0	210.63	4.8	94.2	—	1.0
2021年1月末	20,872	5.9	214.74	6.9	95.1	—	0.9
2月末	22,189	12.6	222.04	10.5	96.4	—	0.9
3月末	23,534	19.4	236.63	17.8	95.8	—	1.2
4月末	24,507	24.3	246.52	22.7	92.8	—	2.8
5月末	24,850	26.1	250.27	24.5	92.6	—	3.5
6月末	25,000	26.8	256.36	27.6	89.7	—	3.9
7月末	24,877	26.2	259.37	29.1	89.8	—	4.1
8月末	25,263	28.2	265.93	32.3	90.9	—	4.1
9月末	24,814	25.9	260.97	29.9	91.2	—	3.9
10月末	26,083	32.3	278.57	38.6	89.8	—	4.1
(期末)							
2021年11月15日	26,422	34.0	283.67	41.2	93.0	—	4.2

* 騰落率は期首比です。

* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,712円から期末26,422円となりました。

- ・ 2020年12月、FRB（米連邦準備制度理事会）がゼロ金利政策と量的緩和政策の長期維持の方針を表明したこと、英国とEU（欧州連合）の通商交渉が合意したこと、米追加経済対策が成立したこと
- ・ 2021年2月、米国の経済指標や企業決算が市場予想を上回ったこと、新型コロナウイルスの新規感染者数が減少傾向となったことに加え、ワクチン普及による経済正常化への期待が高まったこと、FRBによる金融緩和の長期化観測などが好感されたこと、また、米長期金利が上昇し、日米金利差の拡大が意識される中、ドルが対円で上昇基調となったこと
- ・ 4月、3月の雇用統計など米経済指標が市場予想を上回る回復を示したこと、新型コロナウイルスのワクチン接種加速による経済正常化への期待が高まったこと、欧州企業の堅調な決算発表が続いたこと、ECB（欧州中央銀行）が金融緩和策の維持を決定したこと
- ・ 8月、市場予想を上回る欧米企業の4～6月期決算が発表されたこと、パウエルFRB議長が慎重に金融政策の正常化を進める姿勢を示したこと
- ・ 9月、米国での新型コロナウイルスの感染再拡大や市場予想を下回った8月の雇用統計を受けて景気の先行き不透明感が意識されたこと、中国の大手不動産会社の債務問題を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったこと、米長期金利上昇への警戒感が高まったこと、

米長期金利が上昇基調となったことを背景にドル高・円安となったこと

- ・10月、新型コロナウイルスの経口治療薬の早期実用化への期待が台頭したことや、米与野党が連邦政府の債務上限問題の先送りで合意し、当面の懸念が後退したこと、市場予想を上回る欧米企業の7－9月期決算が続いたこと、米金融政策の正常化が意識され、米長期金利が上昇基調を強めたことを受けて、ドル高・円安となったこと

○投資環境

期中の世界株式市場は、新型コロナウイルスの感染拡大動向や、各国の経済活動状況などに左右される展開となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 投資対象企業の今後1－3年間の見通し、財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、現在の投資家心理の状況判断等の手法で株価を評価し、予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に各銘柄に投資してまいりました。
- (2) 前述のようなセクターや地域に縛られない柔軟な投資プロセスに基づき、様々なセクターや地域に分散投資を実施しました。
- (3) 業種別では、資本財・サービスセクターやコミュニケーション・サービスセクターなどをオーバーウェイト（参考指数と比べ高い投資比率）する一方で、生活必需品セクターや情報技術セクターなどをアンダーウェイト（参考指数と比べ低い投資比率）しました。
- (4) 個別銘柄ではセールスフォース・ドットコム（情報技術）やアドバンスト・マイクロ・デバイセズ（情報技術）などを購入する一方で、TJX（一般消費財・サービス）やマイクロン・テクノロジー（情報技術）などの売却を実施しました。

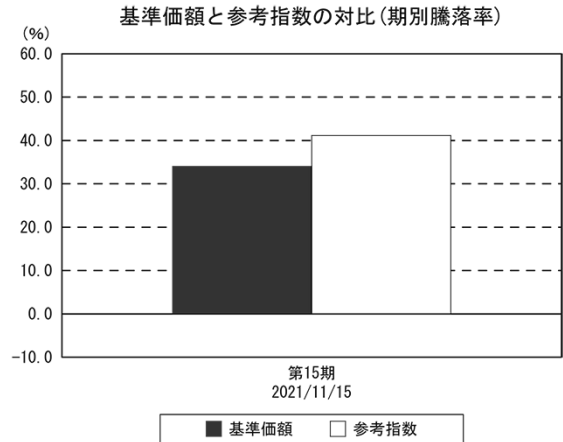
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の41.2%の上昇に対し、基準価額は34.0%の上昇となりました。

一般消費財・サービスセクターやヘルスケアセクターの銘柄選択効果が主なマイナス要因となりました。



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

当ファンドの運用チームは、今後1－3年間の見通しに基づき株価を評価します。株価は、PER（株価収益率）、株価売上高倍率、PBR（株価純資産倍率）および配当利回りなどの数値を利用して、複数のシナリオ（最良、平均、最悪のケース）に基づき分析します。

投資判断は予想される株価上昇余地と株価下落リスクの関係を基に実施します。株価評価には、伝統的な財務諸表分析や経営陣の信頼性に関する分析と、投資対象の各産業に対する現在の投資家心理の状況判断という規律ある手法が含まれます。このウエリントンが考える投資家心理周期（楽観→過熱→不安→悲観→無関心→期待→そして楽観への回帰）に照らした産業の相対ランキングは、資本効率と資本調達構成などのファンダメンタルズ（基礎的条件）要因と、経営陣などの会社関係者による自社株式売買や追加的な悪いニュースに対する株価反応度の鈍さなどの行動ファイナンスの概念に基づいています。運用チームは、通常、投資家心理が悲観から無関心の特徴を示す産業の銘柄を購入し、過熱している産業の銘柄を売却します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年11月17日～2021年11月15日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 15 (15) (0)	% 0.066 (0.064) (0.001)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	20 (20) (0)	0.085 (0.085) (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	16 (16) (0)	0.067 (0.067) (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	51	0.218	
期中の平均基準価額は、23,570円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年11月17日～2021年11月15日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 146	千円 216,788	千株 139	千円 259,811
	アメリカ	百株 4,843 (123)	千米ドル 27,760 (-)	百株 5,150	千米ドル 35,108
外 国	カナダ	213 (-)	千カナダドル 507 (△ 7)	397	千カナダドル 1,098
	イギリス	1,855 (15)	千英ポンド 3,455 (-)	1,055	千英ポンド 2,435
	スイス	126 (-)	千スイスフラン 492 (△ 15)	340	千スイスフラン 1,707
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	557	1,545	64	629
	フランス	408 (138)	2,194 (130)	702 (106)	3,593 (36)
	オランダ	421	466	183	299
	スペイン	109	310	61	180
	ベルギー	17	46	17	51
	ルクセンブルグ	6	10	6	11
	香港	7,747	千香港ドル 9,437	6,715	千香港ドル 14,696
	韓国	23	千ウォン 705,064	23	千ウォン 706,199
	台湾	360 (-)	千新台幣ドル 15,115 (△ 240)	1,710	千新台幣ドル 35,452
	インド	-	千インドルピー -	256	千インドルピー 1,380
ブラジル	135	千リアル 835	2,123	千リアル 9,024	

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	アメリカ	口	千米ドル	口	千米ドル
	AMERICOLD REALTY TRUST	3,649	128	3,202	110
	INVITATION HOMES INC	13,083	465	425	14
	PROLOGIS INC	8,607	953	943	118
小計		25,339	1,546	4,570	243

*金額は受け渡し代金。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○株式売買比率

(2020年11月17日～2021年11月15日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	10,710,341千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	5,100,749千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.09

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年11月17日～2021年11月15日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
株式	百万円 4,744	百万円 3	% 0.1	百万円 5,965	百万円 32	% 0.5

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	3,630千円
うち利害関係人への支払額 (B)	11千円
(B) / (A)	0.3%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2021年11月15日現在)

国内株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
医薬品 (13.5%)				
エーザイ		4.1	3.5	29,498
ゴム製品 (7.6%)				
TOYO TIRE		20.5	8.5	16,677
電気機器 (—%)				
ファナック		3.9	—	—
情報・通信業 (21.5%)				
日本電信電話		—	14.3	47,089
銀行業 (34.1%)				
三菱UFJフィナンシャル・グループ		115.5	115.7	74,649
保険業 (23.3%)				
東京海上ホールディングス		—	8.6	51,187
合 計	株 数 ・ 金 額	144	150	219,101
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	5	< 3.9% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ACTIVISION BLIZZARD INC	48	48	339	38,738	娯楽
ADVANCED MICRO DEVICES	—	88	1,303	148,599	半導体・半導体製造装置
ALPHABET INC-CL A	9	8	2,586	294,917	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMERICAN EXPRESS CO	86	34	618	70,562	消費者金融
ARAMARK	125	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
ARGENX SE-ADR	8	—	—	—	バイオテクノロジー
ARISTA NETWORKS INC	—	17	896	102,199	通信機器
ASCENDIS PHARMA A/S-ADR	15	16	252	28,793	バイオテクノロジー
AVALARA INC	—	51	804	91,741	ソフトウェア
BANK OF AMERICA CORP	239	179	842	96,007	銀行
BECTON, DICKINSON	16	20	506	57,690	ヘルスケア機器・用品
BIOGEN INC	3	—	—	—	バイオテクノロジー
BOOKING HOLDINGS INC	3	2	512	58,413	ホテル・レストラン・レジャー
BOSTON SCIENTIFIC CORP	—	117	492	56,141	ヘルスケア機器・用品
BROOKFIELD ASSET MANAGE-CL A	—	67	407	46,481	資本市場
COTERRA ENERGY INC	—	255	526	60,013	石油・ガス・消耗燃料
CAMECO CORP	—	187	517	58,971	石油・ガス・消耗燃料
CATERPILLAR INC DEL	45	—	—	—	機械
CERNER CORP	87	54	410	46,826	ヘルスケア・テクノロジー
CHARTER COMMUNICATIONS INC-A	—	8	579	66,012	メディア
CHEWY INC - CLASS A	—	55	429	48,985	インターネット販売・通信販売
CISCO SYSTEMS	—	139	791	90,185	通信機器
COINBASE GLOBAL INC -CLASS A	—	11	399	45,551	資本市場
CONSTELLATION BRANDS INC-A	38	13	304	34,689	飲料
DISNEY (WALT) CO	56	—	—	—	娯楽
META PLATFORMS INC	54	53	1,823	207,869	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FEDEX CORPORATION	26	—	—	—	航空貨物・物流サービス
FIRST SOLAR INC	62	52	585	66,714	半導体・半導体製造装置
FLEETCOR TECHNOLOGIES INC	33	26	632	72,109	情報技術サービス
FORD MOTOR COMPANY	—	408	795	90,727	自動車
FORTIVE CORP	—	107	840	95,824	機械
FREEMPORT-MCMORAN INC	—	62	258	29,442	金属・鉱業
GLOBAL PAYMENTS INC	71	39	513	58,542	情報技術サービス
HERON THERAPEUTICS INC	113	51	59	6,749	バイオテクノロジー
HOLOGIC INC	120	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
HUNT J B TRANSPORT SVCS INC	48	—	—	—	陸運・鉄道
ICICI BANK LTD-SPON ADR	—	300	621	70,829	銀行
INGERSOLL-RAND INC	219	—	—	—	機械
JPMORGAN CHASE & CO	74	69	1,153	131,537	銀行
LAS VEGAS SANDS CORP	163	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
ELI LILLY & CO.	—	21	546	62,249	医薬品
MCDONALD'S CORP	47	—	—	—	ホテル・レストラン・レジャー
MICRON TECHNOLOGY	187	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MIDDLEBY CORP	41	—	—	—	機械
MONDELEZ INTERNATIONAL INC	118	—	—	—	食品
OLLIE S BARGAIN OUTLET HOLDI	—	47	306	34,987	複合小売り
RAPID7 INC	—	66	886	101,115	ソフトウェア
REATA PHARMACEUTICALS INC-A	14	11	122	13,945	医薬品
SALESFORCE.COM INC	—	48	1,483	169,162	ソフトウェア

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
SCHWAB (CHARLES) CORP	—	100	825	94,129	資本市場	
TJX COS INC	187	—	—	—	専門小売り	
T-MOBILE US INC	81	—	—	—	無線通信サービス	
TENABLE HOLDINGS INC	—	232	1,265	144,268	ソフトウェア	
TEXAS INSTRUMENTS INC	75	53	1,022	116,514	半導体・半導体製造装置	
UBER TECHNOLOGIES INC	191	116	527	60,109	陸運・鉄道	
UNDER ARMOUR INC-CLASS A	46	22	56	6,406	繊維・アパレル・贅沢品	
UNDER ARMOUR INC-CLASS C	466	403	859	97,948	繊維・アパレル・贅沢品	
VALE SA-SP ADR	944	441	554	63,169	金属・鉱業	
VERTEX PHARMACEUTICALS	10	—	—	—	バイオテクノロジー	
WALMART INC	34	—	—	—	食品・生活必需品小売り	
WASTE MANAGEMENT INC	—	67	1,106	126,137	商業サービス・用品	
WORKDAY INC-CLASS A	56	36	1,068	121,764	ソフトウェア	
LINDE PLC	21	—	—	—	化学	
YANDEX NV-A	106	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
小計	株数・金額	4,401	4,218	31,436	3,583,776	
	銘柄数<比率>	42	44	—	<64.1%>	
(カナダ)			千カナダドル			
BARRICK GOLD	163	—	—	—	金属・鉱業	
INTACT FINANCIAL CORP	62	46	782	71,075	保険	
TRICON RESIDENTIAL INC	559	555	1,001	91,016	不動産管理・開発	
小計	株数・金額	785	601	1,784	162,092	
	銘柄数<比率>	3	2	—	<2.9%>	
(イギリス)			千英ポンド			
CRH PLC	184	126	479	73,404	建設資材	
SMITH & NEPHEW PLC	347	—	—	—	ヘルスケア機器・用品	
ASTRAZENECA PLC	46	72	635	97,255	医薬品	
NEXT PLC	—	46	379	58,091	複合小売り	
COMPASS GROUP PLC	—	422	652	99,837	ホテル・レストラン・レジャー	
B&M EUROPEAN VALUE RETAIL SA	—	726	435	66,581	複合小売り	
小計	株数・金額	578	1,394	2,582	395,170	
	銘柄数<比率>	3	5	—	<7.1%>	
(スイス)			千スイスフラン			
NOVARTIS AG-REG	56	—	—	—	医薬品	
ROCHE HOLDING (GENUSSCHEINE)	19	—	—	—	医薬品	
UBS GROUP AG	475	338	564	69,869	資本市場	
小計	株数・金額	552	338	564	69,869	
	銘柄数<比率>	3	1	—	<1.2%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
VOLKSWAGEN AG-PREF	25	—	—	—	自動車	
SIEMENS AG	—	29	435	56,878	コングロマリット	
BRENTNAG SE	76	66	541	70,714	商社・流通業	
COMMERZBANK AG	—	429	298	38,943	銀行	
ZALANDO SE	—	69	535	69,818	インターネット販売・通信販売	
小計	株数・金額	102	594	1,811	236,354	
	銘柄数<比率>	2	4	—	<4.2%>	
(ユーロ…フランス)						
THALES SA	50	—	—	—	航空宇宙・防衛	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	57	28	451	58,923	電気設備	
COMP DE SAINT-GOBAIN (ORD)	244	130	793	103,535	建設関連製品	
ALSTOM	109	—	—	—	機械	

銘柄	株数	株数	当 期 末		業 種 等
			評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フランス) WORLDFINE SA	百株 —	百株 40	千ユーロ 198	千円 25,887	情報技術サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	461 4	199 3	1,443 —	188,346 <3.4%>
(ユーロ…オランダ) KONINKLIJKE PHILIPS NV ING GROEP NV	92 —	86 243	362 323	47,301 42,234	ヘルスケア機器・用品 銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	92 1	330 2	686 —	89,535 <1.6%>
(ユーロ…スペイン) INDITEX SA	198	246	784	102,390	専門小売り
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	198 1	246 1	784 —	102,390 <1.8%>
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	853 8	1,372 10	4,725 —	616,627 <11.0%>
(香港) CSPC PHARMACEUTICAL GROUP LIMITED CHINA OVERSEAS LAND & INVESTMENT CHINA LONGYUAN POWER GROUP-H YUM CHINA HOLDINGS INC	2,371 1,789 — 99	2,331 — 2,960 —	千香港ドル 1,914 — 4,866 —	28,004 — 71,193 —	医薬品 不動産管理・開発 独立系発電事業者・エネルギー販売業者 ホテル・レストラン・レジャー
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4,260 3	5,291 2	6,780 —	99,197 <1.8%>
(台湾) MEDIATEK INC HON HAI PRECISION INDUSTRY	200 1,280	130 —	千新台幣ドル 12,779 —	52,340 —	半導体・半導体製造装置 電子装置・機器・部品
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,480 2	130 1	12,779 —	52,340 <0.9%>
(インド) NAVA BHARAT VENTURES LTD	256	—	千インドルピー —	—	コングロマリット
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	256 1	— —	— —	— <—%>
(ブラジル) LOCALIZA RENT A CAR VIA S/A B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	695 771 522	— — —	千リアル — — —	— — —	陸運・鉄道 専門小売り 資本市場
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,988 3	— —	— —	— <—%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	15,156 68	13,346 65	— —	4,979,073 <89.1%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%
AMERICOLD REALTY TRUST	13,707	14,154	421	48,083	0.9
INVITATION HOMES INC	—	12,658	513	58,528	1.0
PROLOGIS INC	—	7,664	1,140	130,014	2.3
合 計	13,707	34,476	2,075	236,627	
	口 数 ・ 金 額				
	銘 柄 数 < 比 率 >	1	3	—	<4.2%>

*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*金額の単位未満は切り捨て。

*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 5,198,175	% 86.9
投資証券	236,627	4.0
コール・ローン等、その他	548,728	9.1
投資信託財産総額	5,983,530	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*当期末における外貨建純資産（5,576,050千円）の投資信託財産総額（5,983,530千円）に対する比率は93.2%です。

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=114.00円、1カナダドル=90.84円、1英ポンド=152.99円、1スイスフラン=123.83円、1ユーロ=130.50円、1香港ドル=14.63円、1ウォン=0.0966円、1新台幣ドル=4.0958円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年11月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	6,249,133,690
コール・ローン等	402,074,281
株式(評価額)	5,198,175,095
投資証券(評価額)	236,627,237
未収入金	407,008,541
未収配当金	5,248,536
(B) 負債	658,473,653
未払金	432,973,619
未払解約金	225,500,000
未払利息	34
(C) 純資産総額(A-B)	5,590,660,037
元本	2,115,949,165
次期繰越損益金	3,474,710,872
(D) 受益権総口数	2,115,949,165口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,422円

(注) 期首元本額は2,560,270,953円、期中追加設定元本額は71,223,008円、期中一部解約元本額は515,544,796円、1口当たり純資産額は2,6422円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Bコース 2,011,318,137円
 ・野村グローバル・コントラリアン・ファンド Aコース 104,631,028円

○損益の状況 (2020年11月17日～2021年11月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	83,703,244
受取配当金	75,844,147
受取利息	13,495
その他収益金	7,858,408
支払利息	△ 12,806
(B) 有価証券売買損益	1,516,922,181
売買益	1,851,454,181
売買損	△ 334,532,000
(C) 保管費用等	△ 3,699,095
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,596,926,330
(E) 前期繰越損益金	2,486,608,999
(F) 追加信託差損益金	90,886,992
(G) 解約差損益金	△ 699,711,449
(H) 計(D+E+F+G)	3,474,710,872
次期繰越損益金(H)	3,474,710,872

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

該当事項はございません。